

げいび清流米ご活用の皆様へ 暑中お見舞い申し上げます。

梅雨寒の毎日が続いています。空はどんより曇り、霧が立ちこめ、冷たい雨が落ちてきます。26年前の平成5年、未曾有の大冷害に遭いました。正にその年を彷彿させられる天候が続いています。多くの皆様が心配されて、今年はお米大丈夫ですか？と気遣っていただいております。この天候の影響で巷ではすでにキュウリ等の野菜が高騰しだしたと報じられていることもあるでしょう。また、先日九州地方を襲った長雨も平成5年の8.6豪雨（鹿児島）以来と言われています。すべてがああの年に酷似していることは事実のようです。



追肥作業

冷夏には負けません！ こんな折に暑中見舞いを申し上げるのも正直違和感があります。今年の低温予想は兼ねてから警戒していました。ペルー沖の海水温が高い、いわゆるエルニーニョが続いていると言うニュースをずっと気にかけていました。しかし、かつての苦い経験から色々冷夏対策も進んでいますし、何より幸か不幸か温暖化が進み当時とは気候が変わっています。品種もより寒さに強いものになっています。更にあの時の教訓から稲自体をより丈夫にする肥料や、少ない日照でも光合成を活性化させるための肥料などの施肥技術も進んでいます。そんな訳で、普段は行わない追肥作業に精を出しました。動力散布機という機械を背負い、20kgの粒状肥料を入れたものを風力で散布します。総重量約30kg、230袋/20kgを散布しました。正直、還暦近い者としては相当過酷な作業となりました。この努力の結果も来月の定期発送時にはほぼ結果が確定するでしょう。泣いても笑ってもあとひと月が米で作りの勝負です。

農作業体験

7月2日、今年も隣町の大東中学校1年生6名がわが家へ農作業体験に訪れました。



わが家では市が運営する学校給食センターへ野菜などを納入しています。そのご縁もあって、中学生の農作業体験学習を受け入れています。今年の作業は長ネギの草取りとラッキョの掘り取り作業をやって貰いました。昼食後は子供たちと農業のことや農家の暮らしについて、予め子供たちが用意してきた質問に答えながら意見交換をしました。最近では田舎の子供達でも殆ど農業とは無縁の子が多く、自宅が農家でも農作業の手伝いをするのは希なようです。



長ネギの草取り

8月の発送日は16日です。 (定期購入者、毎月第三金曜日発送)

※発送日より3日経っても届かない場合は下記までお問い合わせください。



ネジバナ
この時期になると里山の道端には山百合が咲き誇りますが、今年は寒さのせいでしょうか、今年もまだ蕾のままです。田舎の畦畔にはネジバナ

が咲き誇り、その可愛らしさから草刈りを躊躇いがちにさせられます。

2019年お得意様限定お中元企画

普段お世話になっている方へ「げいび清流米」を贈りませんか。

全国一律送料込み価格

げいび清流米 5kg 3,000円、同 10kg 5,500円

ご注文は下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

〒029-0301 岩手県一関市東山町田河津字田の萱 58

フリーダイヤル 0120-81-4153

FAX 0191-47-2769

Eメール okome@81-4153.com

<http://www.facebook.com/soji.sato>

合同会社 田舎モノ 代表社員 佐藤 想司

※日中は農作業のため留守電が対応します。ご用件をお話頂き、不明な場合はこちらよりご連絡いたします。

米虫の発生注意

米びつを清潔にし、米虫の発生に注意して下さい。お米が余り加減の場合は調整致します。